

福原 慈美さん

福岡県 嘉穂高校出身

短期間で集中して学べる環境
夢への距離を日々実感できる
濃密な2年間で過ごせました

私は便利グッズに興味があり、将来はそういったグッズの商品開発に携わりたいという夢があります。進学を考える際、夢の実現には人間工学を学び、科学的な観点からアプローチすべきか、もしくはデザイン全般を学び、多角的な思考や技術を養うべきかと迷いました。造形短期大学部を選んだ理由は、専攻の系列にとらわれずに多様なデザイン手法を学べること。さらに、4年制大学を卒業している私にとって、時間をかけず集中的に学べることもポイントでした。

「ファニチャーデザインⅠ・Ⅱ」はとても楽しい授業でした。家具のデザインから図面作成、制作までの一連の工程をすべて自ら行い、完成させることは未経験で苦労も多かったけれど、大きな達成感と感動を得ました。同時に、夢へ近づいていると実感でき、とても充実した時間でした。

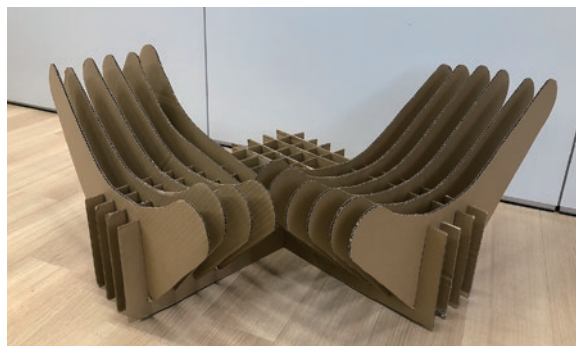
卒業研究では、新しいパッケージの構造を考案。「私が不便だと感じていることは、他の人も思っているのではないかと？」と考え、4年制大学で専攻した心理学も活かして、多くの人が抱える不満を解消するパッケージを研究・制作しました。パッケージ制作会社への就職が決まっているので、ゆくゆくは卒業研究で手がけた構造を商品へと実用化させたいです。そして、夢の実現に向けて頑張ります。



● プロダクトデザイン基礎 「カケモチ傘」



● 材料加工 「HASHI・KAN」



● プレゼンテーション技法A(模型) 「Nike Wing」

